

1. 本授業科目の基本情報

科目名（コード）	プレゼンテーション I (GB)		(TGB229)
講義名（コード）	TGB_プレゼンテーション I_B		(TGB229B)
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	2学年
対象コース	グローバルビジネスコース	単位数	2
授業担当者	川本 千陽	時間数	30
成績評価教員	川本 千陽	講義期間	春学期
実務者教員		履修区分	選択必修
実務者教員特記欄		授業形態	講義

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	国際力・人間力教育における、コミュニケーション分野の学びの中で、学生が就業後の課題遂行能力を高めるために、幅広くかつ抽象的な日本語の話題でやりとりができるようになる。
全体の内容と概要	就職活動及び社会人としてのコミュニケーションに必要な日本語力を身につける。特に話す・書く力を伸ばし、日本語力のアウトプットをしっかりとできるように学んでいく。
授業時間外の学修	授業内容を復習する。
履修上の注意事項等	学生の希望等によりスケジュールは変更する場合がある。

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	インターンシップ情報を得ることができる	ガイダンス（年間授業スケジュール） Unit 1 就活の準備 1課 インターンシップの情報を得る
2	インターンに応募することができる	Unit 1 就活の準備 2課 インターンシップに応募する
3	日本のビジネス文化について自ら考えることができる①	Unit 1 就活の準備 ケーススタディ 1 カラスの集団？就活ルックって？
4	履歴書、自己PR文を書くことができる	【書く練習】履歴書、自己PR
5	インターンシップに参加することができる①	Unit 2 インターンシップ 3課 インターンシップに参加するー1
6	インターンシップに参加することができる②	Unit 2 インターンシップ 4課 インターンシップに参加するー2 【書く練習】送付状、封筒
7	日本のビジネス文化について自ら考えることができる②	Unit 2 インターンシップ ケーススタディ 2 「ほうれんそう」って必要？
8	学生時代に熱心に取り組んだことを説明できる	【書く練習】学生時代に熱心に取り組んだこと
9	面接を受けることができる①	Unit 3 就職の面接 5課 面接を受けるー1
10	面接を受けることができる②	Unit 3 就職の面接 6課 面接を受けるー2 【書く練習】メール
11	日本のビジネス文化について自ら考えることができる③	Unit 3 就職の面接 ケーススタディ 3 私の意見は正しいのに
12	春学期の復習	復習 期末試験対策
13	期末試験	期末試験
14	期末試験解説	期末試験解説
15	【課題】	敬語表現

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	『ロールプレイで学ぶビジネス日本語』
参考文献・資料等	『1日10分のシャドーイング』、『面接ワークブック』、学生手帳、講師作成プリント
備考	